

武漢大学留学レポート

医学部 5 年生 m09169 徳永 貴史

私は留学中武漢大学の解剖学講座に在籍していました。解剖講座では PCR 法の改良を研究テーマとしてラットを使って実験していました。武漢大学には大きな動物センターがあり、講座の先生は毎日そこへ行き、ラットの体調を検査し、実験に適したラットの尻尾から DNA を抽出し、次の日に PCL 法を行っていました。環状プラスミドに新しい因子を入れて PCR 法を少し変えようという試みだったのですが、私自身医学英語をあまり勉強していなかったため、詳しいことまでは理解できませんでした。その他には留学生のクラスと中国人の二年生の解剖のクラスに参加させてもらいました。

留学生クラスや中国人のクラスで感じたことはフレンドリーさと勉強量と興味のすごさでした。

初対面でも週末町を案内させてくれと行っているいろいろなところを案内してもらいましたし、道中でも飲み物や食事まで全部出してもらいました。私たちがいくら出そうとしても、あなたたちは客人僕がホストだから僕が出す、の一点張りでした。それでも何か渡そうとすると、もし渡したら二度と会わないと本気で怒られました。中国では客人をいかにもてなすかによって、その客人の重要度とそのホストの力が決まります。そのためホストは自分のできる最大限の力をもって客人をもてなします。今回の場合、客人お金を出すことはホストのもてなす力が足りない、もしくはもてなしを拒否されたことに当たりますし、何かを受け取ることは見返りの受け取ったと言う意味でホストの品を下げます。これと同じ理由で、食事でもホストは食べきれないくらいの量を注文して、客人も少し残すのが礼儀となっています。少し残すことによって、もてなしが満足だったことを表します。このため日本では考えられないもてなしを受けます。

次に、中国の人たちは非常にまじめだと言うことです。中国の人は早い人で 3 歳から英語を学びますし、小学校では皆塾に通っています。大学の授業も朝 8 時から始まり夜の 9 時半まで毎日あります。武漢大学の医学部キャンパスには部活はほとんど無く。皆寮で生活しています。寮は 11 時半に消灯なので、平日は学校から帰って風呂に入って寝る、という生活です。日本と比べれば圧倒的な勉強時間なのですが、彼らにとっては大学生活は楽園です。それは、高校生活が非常に大変だからです。学校が朝の 6 時からあり、授業が終わるのは夜 9 時、それから 11 時まで学校に残り勉強し、その後もすごい量の宿題があるため、家に帰って宿題をして徹夜の日が多いです。さらに、大学受験前の環境の中では勉強を苦に自殺する生徒もいるそうです。部活ももちろん無く、ひたすら勉強の日々です。教育に関しても親が厳しく、子供が悪いことをしたときはベルトを鞭代わりにして打ちます。話してくれた人も 2 回打たれた経験があり、最初のときは 3 日間ベットから起き上がれなかったそうです。

最後に興味ですが、中国の人は時間をとても大切にし、限られた時間で自分のやりた

いことを行うため、趣味や興味を人一倍持っています。ある学生は6ヶ国語をぺらぺらに話せます。その中に日本語もあったために大変助けていただいたのですが、彼は一年ごとに一つの言葉を勉強しています。日本語もぺらぺらなのに、一年しか勉強していないと言っていたので、彼になぜそこまで言語を勉強できるのかと聞いてみると、それは興味だと言われました。彼は方言が好きでいろいろな言葉を学びたい、もちろん苦にはならないし、時間はそういうもののために作るんだと言っていました。自由を制限されていることへの反発から彼らは好奇心や興味をよりいろいろなものに向けるのではないかと思います。時間は作るもの、よく言われる言葉ですが、彼らほどこの言葉がしっくり来る人達はいないと思います。

この三つが一番驚いた点ですが、それ以外にも人と人との距離が近い、日本のアニメ、ドラマ、料理、本は有名、一人っ子政策で女の子が少ないため、女の子のことをお姫様のように扱う、プロポーズの際男性は女性に家を買う、車の運転が荒く、運転免許は13パーセントくらいの人しかとれない、トイレの紙は流さず横の箱に入れる、中国料理以外ほとんど食べない、などのように挙げればきりがありませんが、今回いろいろな体験ができて、本当に楽しかったです。勉強面、文化面に関する中国と日本の意識の違いを学ぶことができて、少しではありますが、世界が広がったように思われます。留学の機会を与えて頂いた菊地学長や先生方、また、留学のために色々と手配をして頂いた高橋さん、企画財務課の方々、武漢大学で世話を頂いたデイジーさんには心から感謝申し上げます。この経験を少しでも生かせるように考えながらこれからの生活を送っていこうと思います。留学させていただき本当にありがとうございました。